



五常小 ブログ↓



五常小学校だより

みんなでつくる安心・安全な学校

10月号 令和8年9月30日 枚方市立五常小学校

校長 位田 真由子

「おはようございます！」は安心・安全の種

「おはようございます！」

朝、校門に立っていると、元気な声が聞こえてきます。1学期よりも多くの子どもたちが挨拶をしてくれるようになりました。こちらから「おはよう」と声をかけると、少し恥ずかしそうに小さな声で返してくれる子や、「校長先生、おはようございます！」と、とびきりの笑顔を添えてあいさつをしてくれる子もいます。朝、子どもたちや付き添ってくださっている保護者の方々、地域の皆様とあいさつを交わすたび、私はいつも「今日も素敵な一日になりそうだな。」と感じます。

あいさつは、たった一言です。でもその一言には不思議な力があります。

「あなたに気づきましたよ。」

「朝早くから、ご苦労様です。」

「今日も一緒にがんばろうね。」



「今日も一日、よろしく!」

そんな気持ちを言葉にして、相手に届けることができるからです。

朝、誰からも声をかけてもらえなかったら少し寂しい気持ちになりますが、反対に「おはよう!」と笑顔で声をかけてもらったら、それだけで少し元気が出ることがあります。

あいさつは、人と人との間に橋を架けるようなものだと思います。

もちろん、眠い朝もあるでしょう。何か心配なことがある日もあるでしょう。友達や家族とけんかをして、気持ちが沈んでいることもあるかもしれません。

だから、学校では「大きな声であいさつをしなさい」とは言いません。声の大きさよりも、**相手の存在に気づき、相手を大切にしたい気持ちとしての挨拶**を大切にしたいと考えています。

教職員と子ども間だけではなく、地域の方々、来校者等ともあいさつを交わすことで、互いを認め、支え合う学校づくりにつなげていきたいです。

学校は、多くの人と一緒に生活する場所です。だからこそ、こうした小さな言葉を大切にすることが、安心して過ごせる学校づくりにつながるのだと思います。「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」などの言葉があふれる学校にしたいです。



子どものネガティブ感情と付き合うための処方箋

2 学期が始まって早 1 か月。そろそろ、子どもたちの中に疲れがたまったり、学校や家庭での出来事に「イライラ」「モヤモヤ」したりすることが増える時期でもあります。



学校から帰ってきて急に機嫌が悪くなったり、「もう無理、やりたくない!」と投げやりな言葉を使ったり、言葉でうまく説明できないときは「しね〜」「きしょい」「ムカつく」など、大人としてはあまり受け入れたくない「ネガティブ」な言葉として表現したりすることがあります。

こんな時、どう対応されていますか？

ついつい、「そんなこと言わないの」「〇〇しなさい。」などと正したり、助言したりしたくなりますが、子どもが求めているのはアドバイスではなく「共感」である場合が多くあります。

例えば、この時期よくあるのが、運動会前「失敗したらどうしよう・・・」「うまくできるか不安・・・、行きたくない」「やりたくない」といった状況です。

・NG 例:「大丈夫!失敗なんてしないよ!」

「みんなの前で恥ずかしいこと言わないの」

・OK 例:「緊張しているんだね」

「失敗するのが心配になっちゃうくらい、真剣に練習してきたんだね」

【対応のヒント】

1. 「不安になるのは当然」と認めてあげる

「お父さん、お母さんも大勢の前だと緊張するよ。緊張するのは当たり前だよ。」と伝えると「不安に思ってもいいんだ」と心が楽になります。

2. 「失敗しても大丈夫」という安心感を与える

「途中で転んでも、最後まで走る姿を見られたらそれだけでうれしいよ」「間違えても誰も責めないよ」と、ハードルを下げてください。

「うまくできる自分」だけでなく、「不安がっている自分」を大人に丸ごと受け入れられることで、子どもは勇気を出して一歩踏み出せます。

気持ちを受け止めるコツは、

- ① 批判せずにそのまま復唱する。(例:「やりたくないくらい、疲れちゃったんだね。」)
- ② 「良い・悪い」で感情を判断しない(怒りや悲しみ



も、大切な自己表現の一つです)

- ③解決を急がず、落ち着くまで待つ(気持ちが収まると、自分からどうしたらいいか話し始めることがあります)

自分のネガティブな感情を大人に受け止めてもらった経験は、子どもの「自己肯定感」や「心のしなやかさ(レジリエンス)」を育みます。

子どものネガティブな感情を受け止めることは、時に大人にとってもエネルギーがいることです。ご家庭だけで抱え込まず、気になることや心配な変化が

ありましたら、どうぞ遠慮なく学校にご相談ください。

「家庭は安心して気持ちを吐き出せる場所、学

校は安心して挑戦できる場所」となるよう、ご家庭

と学校がしっかりと手を取り合い、一緒に子供たち

の成長を見守っていきたいと考えております。



第 37 回枚方平和ポスター作品展

枚方ライオンズクラブ、枚方中央ライオンズクラブ、枚方ローズライオンズクラブ、枚方ひこぼしライオンズクラブが主催する「枚方平和ポスター作品展」



において、本校 6 年生 瀬 芽以子さんが、見事「枚方ライオンズクラブ会長賞」を受賞しました。おめでとうございます!!



また、6 年生全員の素晴らしい作品に対し、「学校賞」も受賞しました。

さらに、9 点の作品が佳作に選ばれました。

どの作品も平和への願いが込められた素晴らしい作品です。6 年生のがんばりに大きな拍手を!!

